

基小だより

明日咲くつぼみ



あま市立基目寺小学校

令和2年度 第5号

令和2年. 8. 7

前期前半をふり返って

今年度は入学式・始業式が終わったら、翌日から2か月に及ぶ休校となり、2年生以上の子は3月から、3か月間にも及ぶ長期休業からのスタートとなりました。新型コロナウイルスの影響で、これまでに経験したことがないことばかりでした。しかし、そんな中で、これまでは、当たり前のこととして見過ごされてきた大切なことに気づくことができました。

- ① みんなで学習すること、みんなで学校に来ることの楽しさ、ありがたさ
- ② (休校中の過ごし方でずいぶん差がついてしまったように感じます。) 自覚をもって自分で自主的に学習することの大切さ
- ③ 自分ができるようになったり、わかるようになったりし、成長を実感できることの楽しさ
- ④ 一人ひとりが自覚をもち、自分の行動に責任をもつことの大切さ

6月に新年度がスタートして2か月あまり経ちますが、多くの子が、いつもマスクをして、手洗いをこまめに行えました。朝の健康観察を忘れず行い、習慣にできました。素晴らしいです。新しい環境に素直に順応し、当たり前にすることができました。

昨年から感心していましたが、げた箱の整頓がいつもきれいにできています。雨の日の傘もそうです。そうじでは水ぶきも丁寧にしっかり行ってくれました。雨降り下校の時は低学年の子を置いて帰ってしまうような班は一つもありませんでした。素晴らしいです。今年から授業では自分の考えをもち、自分の考えたことを説明することが増えてきましたが、進んで授業に参加できる子が多くなってきているように感じます。



一方、反省もあります。

- ① 一斉下校で全校が集まる機会が多かったですが、まだ、全員が口を閉じて行動できてはいません。「ぼく一人ぐらいはいいや」とか「このぐらいならいいや」と考えて自分をコントロールできない子が、今もいることは残念です。給食の時も同じです。一人一人がもっと自覚と責任をもてるようになってほしいです。
- ② あいさつをもっとできるようになってほしいです。最近は、大きな声を出すことはよくありませんが、明るい笑顔でできるようになるといいと感じます。あいさつには気持ちが表れます。同じ環境に生活しても、一人一人の心がけや気持ちでずいぶん受け止め方は変わってきます。不平・不満ではなく感謝の気持ちをもって、毎日楽しく過ごせる子がもっともっと増えてほしいと思います。

明日からはいよいよ夏休みです。いつもの夏よりは自分に与えられる時間は短いですが、遅れを取りもどしたり、自分の好きなことに夢中になったりできるとよいと思います。今年は水泳の授業がなかったので、水の事故も心配です。交通事故にも気をつけてください。コロナウィルスへの感染防止も含めて、自分や周りの人の命を大切にして、充実した2週間を過ごしてください。

元気な姿で、8月24日に再会できることを願っています。